

令和 8 年 8 月 2 8 日
在ペナン日本国総領事館

ヘイズ（Haze／煙害）発生に伴う注意喚起

ペナン州教育局は 8 月 2 4 日付で州内の学校に対し、ヘイズ（Haze／煙害）発生に伴う注意喚起を発出したしました。インドネシアにおける森林火災等に起因とする煙等がモンスーンの影響でマレーシアにも流れてきています。健康被害が発生することもありますのでご注意ください。

1 ヘイズ（Haze／煙害）とは

インドネシアにおける森林火災や焼畑農業に起因する煙及び排気ガス等に含まれる微粒子が原因となって起こる大気汚染の一種です。マレーシアにおけるヘイズは 4 月から 1 0 月にかけて悪化し、汚染された大気はモンスーンによって隣国のマレーシアやシンガポールを覆い、健康被害が懸念されるようになります。

2 大気汚染指数（A P I／Air Pollutant Index）

マレーシア全土でヘイズ被害が悪化してきており、場所によっては A P I の数値が不健康とされる 1 0 1 を超えています。

（参考：A P I ・ペナン州教育局資料）

0－100	良好～中程度
101－200	不健康
201－500	大変不健康
>500	危険

2 予想される健康被害

A P I の数値が高ければ高いほど、健康に及ぼす被害が大きいとされていますが、外出時間や喫煙習慣、年齢や個々の健康状態等にも影響され、以下のような健康被害が考えられます。

- 咳
- 呼吸困難
- 上気道炎
- 心臓発作
- 鼻腔や喉の違和感（ムズムズ、イガイガ感）
- 皮膚のかゆみ

特に、お年寄りや子ども、喘息や気管支炎などの呼吸器障害や心疾患、アレルギーをお持ちの方、喫煙者は体調を悪化させる可能性がありますのでご注意ください。

4 ヘイズによる健康被害を減らすためには

一般的に次のような対策が推奨されております。

- 外出や屋外での活動を減らす。
- 外出時にはマスクを着用し、うがい・手洗い・洗顔に努める。
- 室内環境の整備（エアコンのフィルター清掃、床の拭き掃除など）
- 喫煙を控える。
- 症状があれば、医療機関での診察を受ける。

在留邦人の皆様におかれましては、今後もＡＰＩをはじめとするヘイズ関連情報やご自身・ご家族の体調にご留意いただき、必要に応じた対策を取られますようお願い致します。